

トラックケアー 72 の使用方法

ΔVΔNOS

内容: 227-4J (カテーテル径14Fr/4.67mm)の場合

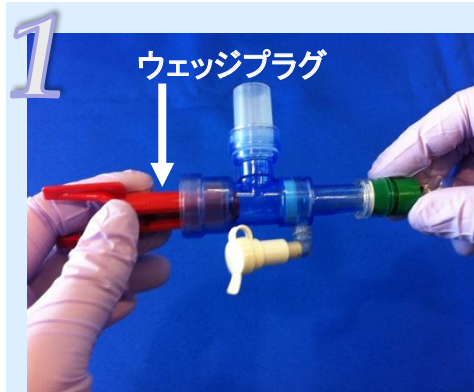


ご使用前に必ずお読みください。

- トラックケアー72を72時間より長く使用しないでください。
- 患者ごとに交換し、再使用しないでください。
- 吸引圧設定: 専門家の推奨値は、
－80mmHg～－120mmHg
(－10.7kPa～－15.9kPa) です。
- 1回の吸引の全行程を、10～15秒以内で行ってください。
- 吸引の都度、コントロールバルブを押したときに陰圧がかかっていることを確認してください。

※本書は本品の使用方法を簡易的に説明したもので、使用方法の詳細や使用上の注意等は説明していません。本品使用に際しては、必ず製品に添付された添付文書をお読みください。

セットアップの方法



1. ウェッジプラグを引き抜きます。



2. フレックスコネクターを伸ばしてください。
このとき接続部に緩み等がないか確認してください。



3. トラックケアー本体にフレックスコネクターを装着し、上記のように呼吸器回路及び気管チューブに接続してください。



4. コントロールバルブに交換する曜日のステッカーを貼ってください。予備用キャップを別途ご用意しております。必要に応じてご使用ください。



5. 開封時のコントロールバルブはロックされていません。白いボタンを180度回転させて、コントロールバルブをロックしてください。



6. セットアップは完了です。

操作方法



1. コントロールバルブのキャップを外し、トラックケア本体と吸引源からのチューブを接続します。



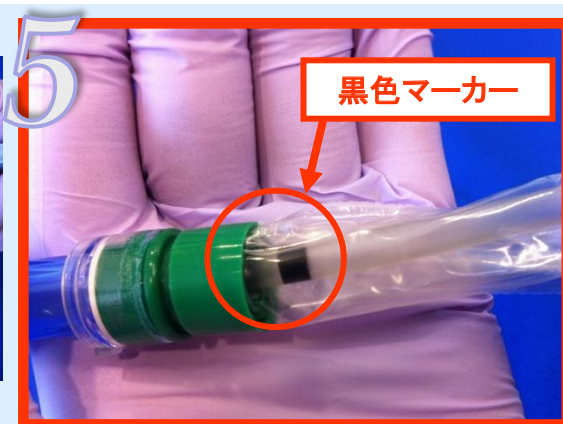
2. コントロールバルブのロックを解除します。



3. 片手で気管チューブとトラックケア本体を持ち、もう一方の手でカテーテルを挿入します。



4. 必要な深さまでカテーテルを挿入したらコントロールバルブを押します。コントロールバルブを押したまま、カテーテルを引いてください。



5. 上記の写真の矢印のところに黒いマーカを確認することが出来たら、カテーテルを引くことを止めてください。



6. 吸引が終わったら、洗浄ポートに洗浄液(ウェットパックもしくはシリンジ)を取り付け、5～10cc程度をコントロールバルブを押しながら注入し、カテーテルの洗浄を行います。(コントロールバルブを押すと、自動的に水が注入されます。)コントロールバルブを押さず、十分な陰圧がかかっていない状態で洗浄液を注入すると、患者側に垂れ込む危険性がありますので、ご注意ください。



7. 洗浄終了後、コントロールバルブをロックします。



8. トラックケア本体と吸引源からのチューブを外し、キャップを取り付けます。



9. 吸引完了です。

※詳細は製品に添付されて添付文書をご確認ください。

医療機器認証番号：225ADBZX00161000

販売名：KimVent トラックケア プロダクト

製造販売元：アバノス・メディカル・ジャパン・インク

〒220-8115 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー

製品に関するお問い合わせ：FreeCall 0800-100-5100

AVANOS

www.avanos.jp

*Registered Trademark or Trademark of Avanos Medical, Inc., or its affiliates.

©2018 AVNS. All rights reserved.

19DMKT35-T